

ポスター発表者各位

## 1. ショートトークのご依頼

ポスター発表者にはショートトークのお願いをしております。  
1件1分10秒（発表1分，交代10秒）を予定しています。

諾否を **6月30日（木）** までに Web よりご返答ください。

<https://kinka.or.jp/form/view.php?id=15253>

発表内容を横書き2枚にまとめ、PDF形式に変換したファイルを、  
**8月1日（月）～8月24日（水）**の間にお送り願います。

[https://kinka.or.jp/om/discussions/r\\_68.html#shortfile](https://kinka.or.jp/om/discussions/r_68.html#shortfile) に掲載の方法に従って送信願います。

ショートトークの発表番号については7月下旬、

<https://kinka.or.jp/om/discussions/68.html> に掲載しますのでご確認ください。

## 2. 予稿原稿執筆に関して

**ホームページより予稿原稿のファイルを送信してください。**

別紙「有機金属化学討論会予稿原稿執筆に関する注意事項」をご覧ください。

作成した予稿原稿（1枚）をPDF形式に変換し、**6月3日（金）～6月30日（木）（必着）**の期間中に、Web ページ

（ [https://kinka.or.jp/om/discussions/r\\_68.html#abstract](https://kinka.or.jp/om/discussions/r_68.html#abstract) ）からお送りください。

## 3. ポスター発表に関して

### 1) ポスター発表，ショートトークに関して

今回、ポスター発表，ショートトークはオンラインで行います。

ツールは Zoom ミーティングを予定しています。

ショートトークの際には、先にご提出頂いたファイルを運営側で操作しますので、順番がきましたらマイクをオンにしてお話しください。

ポスター発表には、Zoom のブレイクアウトルーム機能を利用します。発表番号のルームに入り、画面共有をしてポスター発表を行っていただきます。

## 2) ポスター発表, ショートトーク日時に関して

ポスター発表, ショートトークのいずれも9月6日(火)となります。

発表番号によって, ショートトーク, ポスター発表の発表時間が下記の通り異なりますのでご注意ください。

	ショートトークの時間	ポスター発表の時間
発表番号が PA から始まる方	9:00-9:55	10:00-11:20
発表番号が PB から始まる方	12:20-13:15	13:20-14:40
発表番号が PC から始まる方	15:10-16:05	16:10-17:30

## 4. ポスター賞選定に関するお知らせ

「ポスター賞」を選定いたします。

大学院学生あるいは30歳以下の企業の方が発表者であるポスター発表が対象となります。受賞された方々のお名前は後日ホームページ上に発表され, 記念品が贈呈されます。

## 5. 参加登録について

発表される方は必ず参加登録を行ってください。

予約参加登録 (8月3日(水)まで)	有機金属部会会員	10,000円
	共催・協賛団体会員	15,000円
	会員外	20,000円
	学生	6,000円
当日申込 (8月4日(木)以降)	有機金属部会会員	13,000円
	共催・協賛団体会員	18,000円
	会員外	23,000円
	学生	9,000円

参加登録は, 有機金属化学討論会のホームページ

( [https://kinka.or.jp/om/discussions/s\\_68.html](https://kinka.or.jp/om/discussions/s_68.html) ) に掲載の方法により行ってください。今回はPeatixを利用したの申し込みとなります。

※予約参加登録については8月3日(水)までにお申し込み, 参加費のお支払いもお済ませください。

※購入時期, 参加形態, 種別によりチケットが異なります。お間違えのないようにご購入ください。

※8月4日(木)以降の参加費は各3,000円増となります。

※チケットを購入せず会場にお越しいただいた場合, ご参加できません。

問合せ先アドレス (近畿化学協会有機金属部会) : [om@kinka.or.jp](mailto:om@kinka.or.jp)

## 有機金属化学討論会予稿原稿作成にあたっての再確認事項

有機金属化学討論会のプログラムに記載する以下の項目と、同・予稿集巻末に掲載する Author Index は、発表申込時点にお送りいただいたデータに基づいて作成されます。

- (1) 研究題目
- (2) 研究者全員の氏名
- (3) 研究者の記載順

したがって、予稿原稿に記載されている上記の項目が発表申込時点でのものから変更されますと、プログラムや Author Index の記載内容と予稿原稿の記載内容とに不一致が生じることになります。

予稿原稿作成にあたっては、上記の項目が発表申込時点でのものと一致していることを再度ご確認ください。不一致が生じても実行委員会では訂正をいたしかねますので、ご了解くださいますようお願いいたします。

## 有機金属化学討論会予稿原稿執筆に関するお願い

ホームページより予稿原稿のファイルを送信してください。

**【重要】**予稿原稿執筆時の不注意によるミスが多く見られます。予稿原稿の査読会では簡単な体裁の確認のみを行っています。必ず、原稿にミスが無いことを入念に確認してからファイルを送信してください。予稿原稿の不都合は著者の責任となります。

- ・予稿集記載のプログラム、Author Index、参加者に配布される日本語プログラムは、発表申込時点の入力データを用いてすでに作成いたしました。発表申込内容は「発表番号のお知らせ」に記載されています。
- ・よって、予稿原稿作成時に、研究題目、研究者などの申込内容の変更は出来ません。
- ・予稿原稿提出時にこれらを変更された場合の不都合（プログラム、Author Index と予稿原稿との不一致等）は著者の責任となります。
- ・発表申込時の研究題目、研究者のスペルが誤っていた場合などは、発表番号を明記して至急メールでご連絡ください。
- ・PDF形式に変換する際には、必ずフォントの埋め込みを行ってください。
- ・ファイル名は、講演番号（例：02-01.pdf）としてください。
- ・予稿集はモノクロで印刷いたします。薄い色を用いたカラー原稿をご提出いただきますと、大変見にくくなります。提出前に必ずモノクロ印刷にてご確認ください。
- ・予稿原稿を送信する前に、「研究題目」、「研究者」が発表申込内容と同じであることを再度必ず確認してください。これらの変更はできません。
- ・申込内容に関するお問い合わせは、発表番号を明記してメールでお願いします。

問合せ先アドレス（近畿化学協会有機金属部会）：[om@kinka.or.jp](mailto:om@kinka.or.jp)

1. 近畿化学協会有機金属部会ホームページからテンプレート ([om\\_template2022.docx](#)) をダウンロードし、Microsoft Word を使用して、テンプレート内の指示に従って原稿を作成してください。また、以下の注意事項も必ずご確認ください。
  - ・ファイル名は、受付番号ではなく、発表番号（例. 02-01.pdf）としてください。
  - ・研究題目は、主要単語を「大文字」で始めるなど日本化学会発行 Chemistry Letters 誌の書式に従ってください。
  - ・発表者には必ず下線を引いてください。
  - ・複数の著者名（3名以上）については、Author1, Author2, and Author3 のように、and の前に“コンマ”を入れる。但し、二人の著者の場合には、Author1 and Author2 のように“コンマ”は入れない。
  - ・発表者の所属住所が日本国内の場合、最後に Japan はつけないでください。
2. 予稿原稿作成用テンプレートには、一般的な「スタイル（Word Style）」が埋め込まれています。必ず、「スタイル」を用いて書式を統一してください。
3. 予稿原稿の枚数は、ポスター発表、口頭発表とも1枚（図表を含む）です。

4. PDF 形式に変換したファイルを、[https://kinka.or.jp/om/discussions/r\\_68.html#abstract](https://kinka.or.jp/om/discussions/r_68.html#abstract) から送信ください。

- PDF ファイルのプロパティを確認し、必ずフォント完全埋め込みでご提出ください。(文字化け防止のため)

フォント埋め込み方法、埋め込みの確認方法等は後記をご覧ください。

**【予稿原稿受付期間】 6月3日(金)–6月30日(木)必着**

実行委員会にて予稿原稿を点検し、原稿の体裁について修正をお願いすることがあります。修正をお願いする場合は、メールで発表者に連絡致します。

### 書式の詳細とお願い

- 原稿作成の際は、必ず、テンプレートに埋込まれた「スタイル (Word Style)」を用いて書式を統一してください。
- タイトル (Title), 著者名 (Author1, Author2), 所属 (Affiliation), 本文 (Text\_body) の書式は変更しないでください。
- 図表: 行間を多少狭くしてもかいませんが (e.g., 10 pt → 9 pt), フォントサイズは変更しないでください。図の Image と Figure Caption や Scheme Heading との間隔, 図表と本文との間隔は, 適宜調整して頂いて構いません。
- 文献: 行間を多少狭くしてもかいませんが (e.g., 10 pt → 9 pt), フォントサイズは変更しないでください。
- 文献の書式: 最新の *Chemistry Letters* 書式 (テンプレートに例示) を標準としますが, 原稿内で統一されていれば他の書式でお書き頂いても構いません。
- Reference Heading: 文献のみの場合は“**References**”, Note が含まれている場合は“**References and Notes**”としてください。

【用紙】 A4

【Margin】 Left 18 mm, Right 18 mm, Top 27 mm, Bottom 25 mm

【題目・著者・所属】 (1 段組)

- Title : Times New Roman, 14 pt, bold ; 行間 固定値 18 pt
- Authors : Times New Roman, 10 pt ; 行間 固定値 14 pt ; 最初の行 段落前 6 pt
- Affiliation : Times New Roman, 10 pt, italic ; 行間 固定値 10 pt

必ず, 空白行 (Word Style “blank”, 行間 1 行) を残して, 本文に進んでください。

【本文】 (2 段組, 段組み間隔 7 mm, 左右インデント 0 mm)

- Main Text : Times New Roman, 9 pt ; 行間 固定値 11 pt ; 最初の行 字下げ 5 mm
- Figure Caption と Table Title : Times New Roman, 9 pt ; 行間 固定値 10 pt
- References and Notes : Times New Roman, 9 pt ; 行間 固定値 10 pt ; 最初の行 ぶら下げ 3 mm

## PDF 形式に変換する際のフォント埋め込み方法

(Word2010 の場合)

- ・ Word → 「ファイル」「保存と送信」で "PDF/XPS ドキュメントの作成" を選択。
- ・ 右側の「PDF/XPS の作成」 をクリック。
- ・ 最適化は「標準」を選択。「オプション」をクリック。
- ・ 「PDF のオプション」の ISO19005-1 に準拠 (PDF/A)にチェックを入れて「発行」。

(その他ソフトの場合)

- ・ 「印刷」で "Adobe PDF" を選択。
- ・ 選択画面の横の「プロパティ」 をクリック。
- ・ 「プロパティ > Adobe PDF 設定」画面の「PDF 設定」プルダウンメニューから「プレス品質」を選択し、PDF を作成。

## 埋め込みの確認方法

作成した PDF を開いて、

メニュー：ファイル > プロパティ > フォント

の画面にて、すべてのフォントに (埋め込みサブセット) が入っていればフォントが埋め込まれています。

## 埋め込みの必要性

- ・ すべてのフォントが埋め込まれていない PDF の場合、文書中で使用したフォントが存在しない PC 環境でそのファイルを読み込むと、不整表示あるいは誤表示が生じる場合があります。そのため、全フォントの埋め込みをお願いしております。

# 第68回有機金属化学討論会のご案内

主催 近畿化学協会有機金属部会  
 共催 近畿化学協会 日本化学会 日本薬学会  
 協賛 有機合成化学協会

## 【重要なお知らせ】

第68回有機金属化学討論会は、ポスター発表について、対面での開催を検討してまいりました。しかしながら、対面形式での現地開催は未だ困難と判断し、オンライン配信のみにて実施することを実行委員会にて決定いたしました。今回は、Zoomのブレイクアウトルームを利用したポスター発表のほか、ショートトークの実施も行う予定です。ご理解とご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

会期	2022年9月6日(火)～8日(木)		
開催形式	ポスター発表	2022年9月6日(火)	オンライン (Zoomのブレイクアウトルーム)
	口頭発表	2022年9月7日(水)～8日(木)	対面とオンライン (Zoom)のハイブリッド
口頭発表会場	東京工業大学大岡山キャンパス 70周年記念講堂 (東京都目黒区大岡山2-12-1)		
討論主題	有機金属化合物の合成・反応・構造・機能、有機金属化合物を用いた有機合成		
重要な日程	発表申込締切	5月16日(月)	
	発表番号通知	6月上旬	
	予稿原稿受付期間	6月3日(金)～6月30日(木)必着	
	ポスター発表者/ショートトークの諾否返答締切	6月30日(木)	
	ショートトーク発表番号 HP掲載	7月下旬	
	プログラム HP掲載	7月下旬	
	参加登録予約申込締切	8月3日(水)	
	予稿集発行日	8月18日(木)	
	ショートトーク ファイル送信受付期間	8月1日(月)～8月24日(水)	
発表形式	<p>※第67回討論会から1研究室あたりの発表件数は4件以内になっています。</p> <p>ポスター発表、または口頭発表</p> <p>(1) すべての発表申込はまずポスター発表として受け付け、その中から口頭発表を実行委員会より依頼致します。</p> <p>(2) 口頭発表は1件20分(発表14分、質疑応答5分、交代1分)。ポスター発表は3グループに分けて、それぞれ55分を予定。今回、ショートトークを実施します。</p> <p>(3) 申し込みは1研究室につき4件以内で、共同研究もこれに含まれることが望ましい。また、発表は1名1件に限ります。</p> <p>(4) 研究発表はポスター、口頭発表とも十分に討論を行うために上級研究者(学生の口頭発表の場合はD2以上)が望ましい。</p> <p>(5) プログラム編成は、討論会実行委員会にご一任ください。</p>		
発表申込方法	有機金属化学討論会のホームページ ( <a href="https://kinka.or.jp/om/details.html">https://kinka.or.jp/om/details.html</a> ) に掲載の方法に従って、上記締切日までに申し込み下さい。申込終了後、確認のメールが届きます。24時間以内に確認のメールが届かないときには <a href="mailto:om68@mtg-officepolaris.com">om68@mtg-officepolaris.com</a> にお問合せください。		
予稿原稿	<p>発表申込者には発表日時をお知らせし、原稿執筆要領をお送りします。</p> <p>(1) 有機金属化学討論会のホームページよりフォーマットをダウンロードの上、作成してください。</p> <p>(2) 予稿原稿の枚数は、ポスター発表、口頭発表とも1枚(図表を含む)。</p> <p>(3) 有機金属化学討論会のホームページより、注意事項に従って、上記締切日までにファイル送信作業を行ってください。</p>		
ショートトークファイル提出方法	ショートトークを行う方は、有機金属化学討論会のホームページより、注意事項に従って、上記受付期間中にファイル送信作業を行ってください。		
懇親会	開催しないことを決定しました。		
参加登録費 (予約参加)	<p>(予稿集代・消費税を含む)</p> <p>予約参加登録(8月3日(水)まで) 有機金属部会会員10,000円 共催・協賛団体会員15,000円 会員外 20,000円 学生 6,000円</p> <p>当日参加登録(8月4日(木)以降) 各3,000円増</p> <p>※対面でご参加できる人数に限りがございます。上限人数に達しましたらオンラインでのご参加のみ受け付けます。なお、当日参加登録はオンラインでのご参加のみ受け付けます。</p>		
参加申込方法	準備ができ次第有機金属化学討論会のホームページに掲載します。		
連絡先	近畿化学協会 有機金属化学討論会係 〒550-0004 大阪市西区鞠本町1-8-4 Tel : 06-6441-5531 Fax : 06-6443-6685 E-mail <a href="mailto:om@kinka.or.jp">om@kinka.or.jp</a>		



## 【新型コロナウイルス感染症への予防対策について】

会場（東京工業大学）での運営に際しては、東京都、東京工業大学等が定める新型コロナウイルス感染拡大防止対策に準拠し、運営を行います。

- ・ 口頭発表会場の利用席数を制限します。（収容定員の50%遵守）
- ・ 予約参加登録により、参加人数・参加予定者情報の把握を行います。
- ・ 希望参加形態に関わらず、予約参加登録全員にオンラインでご参加頂くための情報を開催直前にメールにてお知らせします。
- ・ 会場の換気を徹底します。
- ・ 会場各所に手指消毒剤を設置します。
- ・ 今回は懇親会開催しません。

### ■以下の方は会場への来場をお控えいただき、オンラインでの参加としてください。

- ・ 開催日から過去14日以内に、「発熱・風邪の症状」、軽度であっても「味覚・嗅覚の異常」のある方
- ・ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がない
- ・ 同居のご家族や勤務先など身近に新型コロナウイルス感染が疑われる方がおられる場合
- ・ 開催日に、居住する府県が、特定（警戒）都道府県もしくは感染拡大注意都道府県に指定されていた場合

### ■会場への参加者の方へのお願い

- ・ 参加者はマスク（品質の確かな。できれば不織布）をお願いします。（スタッフ・関係者のマスク着用を厳守します。）
- ・ 厚生労働省新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）を活用してください。COCOAについては、厚生労働省のHPをご確認いただき、各自ダウンロードいただけますようご協力お願いいたします。  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa\\_00138.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html)
- ・ 公共交通機関利用の際には、マスクを着用し、適切な対人距離を確保するようにしてください。
- ・ 会場入口で検温を実施します。有症状（発熱又は風邪等の症状）がある場合は入場をお断りさせていただきます。
- ・ 入退場時、3密を避けるため順番にご案内することがあります。ご協力をお願いいたします。
- ・ 会場への入場の前に手洗い・消毒を行ってください。
- ・ 会場内外で大声をださないようにしてください。
- ・ 参加者同士、近距離対面での対話はお控えください。
- ・ 休憩時間中及び討論会前後の複数名での食事は、感染防止のためお控えください。
- ・ 会場内での飲食を禁止します。また、大学内での飲食は、食堂など東京工業大学が感染防止対策を行ったエリアでの飲食に制限します。
- ・ ご協力頂けない場合、会場への入場をご遠慮いただくことや、退場頂くこともございます。その点ご承知おきください。
- ・ 会場までの直行直帰にご協力ください。
- ・ 開催終了後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合、事務局に必ずご連絡ください。

### ■会場へ来場される発表者の方へのお願い

- ・ 主催者側でマイクの消毒を行います。発表者自身もマイク、発表機材（マウス、キーボード、レーザーポインター）の消毒を行ってください。



# 第68回有機金属化学討論会 タイムスケジュール(6月1日変更)

※「O」から始まる番号は口頭発表です。1件20分(発表14分、質疑応答5分、交代1分)

※「P」から始まる番号はポスター発表です。ショートトークは1件1分10秒(発表1分、交代10秒)

9月6日(火)

9:00~17:30

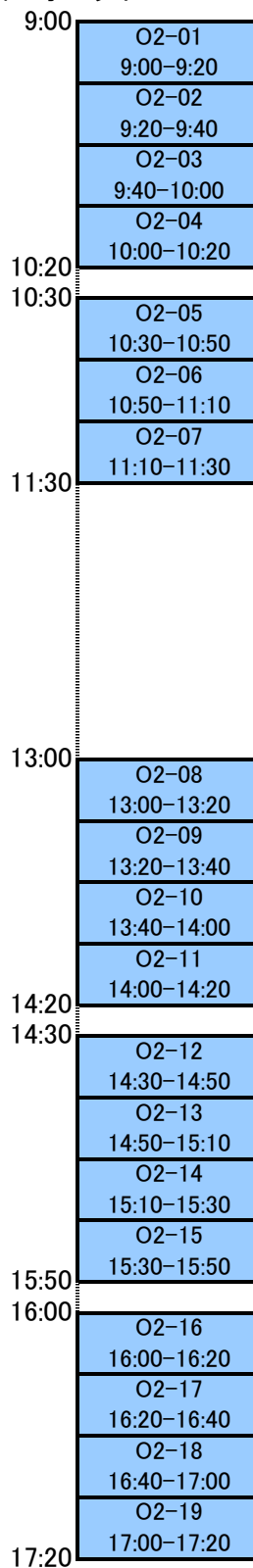
オンライン



9月7日(水)

9:00~17:20

対面/オンライン



9月8日(木)

9:00~16:40

対面/オンライン

